

## 平成22年度当初予算 施策別概要

### 521 NPO（ボランティア団体・市民活動団体等）の参画による地域社会づくりの推進

52101 NPOと行政との協働の推進（生活・文化部）  
52102 県民の社会参画活動への支援（生活・文化部）

（主担当部：生活・文化部）

#### < 施策の目的 >

（対象）NPOが

（意図）ネットワークを形成し、他の主体とも協働しながら地域づくり活動を行っている

< 施策の数値目標 > 21年度実績値は1月末現在で把握できる見込み値を示しています。

| 施策目標項目（主指標）             |     | H18年度   | H19年度   | H20年度   | H21年度   | H22年度   |
|-------------------------|-----|---------|---------|---------|---------|---------|
| NPO（ボランティア団体・市民活動団体等）の数 | 目標値 | -       | 1,600団体 | 1,700団体 | 2,040団体 | 2,140団体 |
|                         | 実績値 | 1,522団体 | 1,576団体 | 1,931団体 | 2,205団体 |         |

県が、地域の市民活動センターとも連携して把握している県内のNPOの数

| 県の取組目標項目（副指標）               |     | H18年度 | H19年度 | H20年度 | H21年度 | H22年度 |
|-----------------------------|-----|-------|-------|-------|-------|-------|
| ふりかえり（検証）会議を行った協働事業数        | 目標値 | -     | 28事業  | 31事業  | 33事業  | 35事業  |
|                             | 実績値 | 17事業  | 24事業  | 28事業  | 30事業  |       |
| ふりかえり（検証）会議コーディネーター（調整者）の人数 | 目標値 | -     | 39人   | 43人   | 46人   | 50人   |
|                             | 実績値 | 35人   | 40人   | 39人   | 39人   |       |

#### < 進捗状況（現状と課題） >

- 市町や社会福祉協議会等と連携し、市民活動団体情報の定期更新・共有化に取り組んでいます。今後は、幅広い情報収集に努めるとともに、この情報の活用を促進していく必要があります。
- 行政との協働を推進するためのモデル事業として、NPOおよび各部局からの協働事業等提案募集を行い、協働のルールの推進や協働事業を検証・改善するしくみの定着をはかっています。また、協働の推進に関する職員の疑問に対応するため、協働相談窓口を設置しました。今後も引き続き、協働の重要性・必要性について広く理解を求めていく必要があります。
- NPOの協働のパートナーとして、市町への期待が高まっていることから、市町への協働の普及・浸透や、市町と連携したNPO支援の取組を強化する必要があります。
- ボランティア関係機関およびNPOと連携し、大規模広域災害時において災害救援ボランティア活動が円滑かつ効果的に行われるよう環境整備をする必要があります。
- NPOは、社会サービスおよび雇用の場の提供者としての役割が期待されていることから、NPOの持続可能な事業モデルづくりや中間支援機能の強化を支援していく必要があります。
- みえ県民交流センターについては、指定管理者と連携し、県民の社会参画活動を促進する場としての役割を果たしていく必要があります。

#### < 平成22年度の取組方向 >

市民活動団体情報の定期更新・共有化の取組については、みえ県民交流センター指定管理者と連携し、幅広い情報収集に努めるとともに、この情報の活用を促進していきます。

協働の重要性・必要性について広く理解を求めていくとともに、多様な主体との協働を円滑に進めるためのしくみの見直しに取り組みます。

市町と情報交換会等を開催し、県内外の情報を市町と共有するとともに、NPOとの協働のしくみの普及浸透をはかります。

大規模広域災害時におけるボランティア関係機関およびNPOとの連携体制や役割分担の明確化

など、災害救援ボランティア受け入れのための計画づくりに取り組みます。

NPOの持続可能な事業モデルづくりや中間支援機能の強化をはかります。

みえ県民交流センターについては、指定管理者と連携し、市民活動に関する情報の受発信や地域NPO支援組織の連携交流、国際交流の推進に取り組みます。

#### <主な事業>

「新しい時代の公」協働推進事業【基本事業名：52101 NPOと行政との協働の推進】

(第2款 総務費 第5項 生活文化費 1生活対策費)

予算額：(21) 3,011千円 (22) 2,612千円

事業概要：行政との協働を推進するためのモデル事業として、NPOおよび各部局からの協働事業等提案募集を行うことにより、協働のルールの推進や協働事業を検証・改善するしぐみの定着に取り組みます。

NPO活動支援推進事業【基本事業名：52102 県民の社会参画活動への支援】

(第2款 総務費 第5項 生活文化費 1生活対策費)

予算額：(21) 6,106千円 (22) 6,510千円

事業概要：地域におけるNPOの活動を促進するため、市町と情報交換会を開催して情報の共有をはかるとともに、非常時の体制づくりとして、災害救援ボランティア受け入れのための計画づくりに取り組みます。

(一部新) NPO活動支援緊急雇用創出事業【基本事業名：52102 県民の社会参画活動への支援】

(第2款 総務費 第5項 生活文化費 1生活対策費)

予算額：(21) 6,429千円 (22) 35,274千円

事業概要：NPOの活動を促進するため、調査研究や人材育成など中間支援組織が他団体を支援する機能の強化をはかります。また、協働のしぐみの構築や協働相談窓口の設置を行うことにより、協働の推進に取り組みます。

NPO活動支援ふるさと雇用再生事業【基本事業名：52102 県民の社会参画活動への支援】

(第2款 総務費 第5項 生活文化費 1生活対策費)

予算額：(21) - 千円 (22) 50,381千円

事業概要：NPOの持続可能な事業モデルづくりや人材育成などを支援し、NPOの活動基盤強化に取り組みます。(10箇所実施予定)

みえ県民交流センター指定管理事業【基本事業名：52102 県民の社会参画活動への支援】

(第2款 総務費 第5項 生活文化費 1生活対策費)

予算額：(21) 5,256千円 (22) 28,410千円

事業概要：みえ県民交流センターにおいて、NPO活動の場や交流機会の提供、NPOに関する情報の受発信などの支援を行うとともに、NPO支援組織の機能を充実させる研修会の開催や活動団体の情報共有化に取り組みます。

みえ県民交流センター管理運営事業【基本事業名：52102 県民の社会参画活動への支援】

(第2款 総務費 第5項 生活文化費 1生活対策費)

予算額：(21) 54,173千円 (22) 32,381千円

事業概要：県民の自発的な社会貢献に関する活動を促進するとともに、国際化の推進を行うため、みえ県民交流センターの管理運営を行います。